

(別記第3号様式)

文書番号を付けているところは記入。
届出日は必ず記入。

(表面)

[号]
[令和 年 月 日]

熊本県教育長 様

届出者は施主・事業主

住所 葦北郡芦北町大字芦北〇〇〇

氏名等 芦北 太郎

民間の開発行為は【届出・96条】
国・地方自治体等は【通知・97条】に○

遺跡発見の〔届出・通知〕について

遺跡と認められるものを発見したので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)
〔第96条第1項・第97条第1項〕の規定により、関係書類を添付し、別記のとおり〔届
出・通知〕します。

【記入事項】

- 1 遺跡の種類
- 2 遺跡の所在及び地番
- 3 遺跡の所在する土地の所有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 4 遺跡の所在する土地の占有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 5 遺跡の発見年月日
- 6 遺跡を発見するに至った事情
- 7 遺跡の現状
- 8 遺跡の現状を変更する必要があるときは、その時期及び理由
- 9 出土品のあるときは、その種類、形状及び数量
- 10 遺跡の保護のため執った、又は執ろうとする措置
- 11 その他参考となるべき事項

【添付書類】

遺跡が発見された土地及びその付近の地図並びに土木工事等により遺跡の現状を変更する必要があるときは、当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

別 記

96 条第 1 項・97 条第 1 項（○で囲むこと）

届出・通知者文書番号	市町村文書番号	都道府県文書番号
〔令和 年 月 日〕	〔令和 年 月 日〕	〔令和 年 月 日〕
〔 号〕	〔 号〕	〔 号〕

1. 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡（ ）
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 赤枠内をご記入ください。 その他 （ ）

2. 所在地	
3. 土地所有者	氏名等： 住 所：
4. 土地占有者	氏名等：管理者等が所有者と別の場合は記入してください。 住 所：
5. 発見年月日	〔令和 年 月 日〕～〔令和 年 月 日〕
6. 発見の事情	土木工事中（ ）分布調査 試掘調査 その他（ ）
7. 現 状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒廃地 原野 その他 （ ）
8. 調査主体者	時期：〔令和 年 月 日〕～〔令和 年 月 日〕 理由：発見時行っていた工事等の内容を記入してください。
9. 出土品	（種類・形状・数量）
10. 保護措置	
11. 参考事項	

指 示 事 項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他（			
---------	------------------------------------	--	--	--

〔注意事項〕 ①太線内は届出・通知者が記入。 ②遺跡の種類・現状・時代は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は（ ）内に記入。（裏面）